

育G発見→喜びがあるプログラムが期待される

(株)ATLジャパン代表取締役 NPO法人エガリテ大手前代表 古久保俊嗣

日本初のおじいちゃん講座「ソフリエ講座」を開講



育G (イクジイ) とは?...

育Gの「G」とはGrandFatherのG!
孫育て、あるいは地域の子どもたちの育成に力を注ぐことで、豊かな社会経験を社会貢献につなげていく、そんな新しいおじいちゃんたちが増えています。家族や地域のきずなが見直されている今、「育G」が、日本をもっと元気にします。

「2004年、高校卒業30周年の同窓会幹事をやったんです。同窓会は大成功、とても楽しかったんですが、終わってしまうと何だか寂しい。何か社会の役に立つことをと、仲間たちと2005年にNPOを立ち上げました。我々の母校は、明治創立の女学校で男女共同参画の意識が高かったので、テーマは『男女共同参画の推進』とすぐに決まりました。」

エガリテ大手前のエガリテは、仏語で平等という意味、大手前は学校名。

「メンバーでは、『近未来同時進行小説』とありますが、我々がこれから歩むであろう時代、生活、幸せに焦点をあて、自分たちなりに考えるという姿勢でスタートしました。娘や息子の結婚、相手の親との付き合い方、介護、そして、でてきたのが孫です。」

ソフリエ講座は、2005年にスタート。自治体とのコラボレーションなど計画をしていたが、当時は誰も見向きもしなかったという。

「現代の少子高齢化、女性の就労問題、保育園の待機児童問題などを考えると、時間はあるがチャンスがなく、誰からも信頼されていない、おじいちゃんの活用に着目しました。」

講座は1日6時間。孫育ての基本、日常生活、ふれあい、安全の4科目を学び、お昼には調理実習が組まれ、受講者には認定書がおくられる。

「ソフリエ講座は、孫との関わりだけでなく、男性の生活力を上げることを目的としています。定年退職後の家庭参加、社会参加、地域参加が求められていますが、退職したからといってすぐにできるわけではない。孫の誕生は人生最大のチャンスです。働く=協力、教育すること。おじいちゃんも長年それらを培ってきたその道のスペシャリスト。だから、講座で少し知識をつけて自信を持って欲しい。」
現在エガリテ大手前では、九州大学名誉教授の井口潔氏らと、シニア世代がサポートし、子どもたちの「生きる力」を育むプログラム「IQNOH (イックノウ)」を開発中。「ソフリエ講座」、世界初宅配型市民大学「エガリテ市民大学」とともに、楽しみ、喜びがあるプログラムが期待される。

※育G新聞Vol.17より

育 G スタイル

「いまどきの孫育てのコツとは?」

最重要ポイントは、昔の育児の「常識」とらわれないこと。たとえば、昔は、おむつをとるために早い時期からの「トイレ・トレーニング」に熱心だった。→今は、おねしょも5~6歳まで気長に待つのがよいとされる。夜中に起こしてトイレに行かせることは、膀胱や尿量を調整するホルモン分泌の発育のために逆効果。

昔は、自立が遅れるなどと「添い寝」に否定的だった。→今は、赤ちゃんがぐっすり安心して眠るなら「添い寝」もよい。などなど。とにかく、今の育児を素直に学ぶのがポイント。

ママにも積極的に質問してみるとコミュニケーションがはかれて、さらに一石二鳥です!



新刊のお知らせ

英国オーラノーマ カラーケアコンサルタント



大庭佳子
(元CASカナダ留学生)

以前はベンチャー企業で責任のあるポジションを任せられ、忙しくも充実した毎日を送っていました。でも知らず知らずのうちに自分を追い込み、結果身体を壊し入院。その時ふと思いついたのが、以前同僚がプレゼントしてくれた1本のボトルの存在でした。「オーラノーマ」という言葉をたよりに早速セラピー(コンサルテーション)を受け驚いたのは、自分の直感で選んだ4本のボトルがまさしく今の私の心と身体の状態を言い当てていたこと!それを機に「もっと知りたい」という気持ちで強まりスクールへ入学しました。オーラノーマでは、今までの経験を通

一人ひとりが自分らしい人生を送れるようサポートしていく存在でありたい。



※ケイコとマナブ誌より



Impressive!

Why did we never heard of this before??! A woman's experience with burns...

Some time ago I was cooking some corn and stuck my fork in the boiling water to see if the corn was ready. I missed and my hand went into the boiling water...A friend of mine, who was a Vietnam vet, came into the house, just as I was screaming, and asked me if I had some plain old flour...I pulled out a bag and he stuck my hand in it. He told me to keep my hand in the flour for 10 minutes which I did. He said that in Vietnam, there was a guy on fire and in their panic, they threw a bag of flour all over him to put the fire out...Well, it not only put the fire out, but he never even had a blister !!!

...Long story short, I put my hand in the bag of flour for 10 minutes, pulled it out and did not even have a red mark or a blister and absolutely NO PAIN. Now I keep a bag of flour in the fridge and every time I burn myself. Cold flour feels even better than room temperature flour.

I use the flour and have never ONCE had I ever had even a red spot/burn mark, or blister ! I even burnt my tongue once, put the flour on it for about 10 minutes...The pain was gone and no burn.

Try it...Experince a miracle ! Keep a bag of flour in your fridge and you will be happy you did !

BTW, don't run your burn area under cold water first, just put it directly into the flour for 10 minutes.

Contributed by Jessie Cornelius in Portland (元CAS講師)

MAPLE

2013年 NEWS Vol.71

老舗テーラ・メイド店のオーナー誕生

苦しくとも楽しかった10年の修業時代



YUSUKE NAGASHIMA

長島悠介

— since 1902 —

CONNOCK & LOCKIE
BESPOKE&TAILORS

At Connock & Lockie, we appreciate that the bespoke process can be daunting especially to those new to it. We collaborate with each client to translate their initial garment concept onto cloth, providing guidance all the way through to the finished product.

33 Lamb's Conduit St., London WC1N 3NG

www.connockandlockie.com



ENGLISH JAPANESE STUDIES

CANADIAN ACADEMY SETAGAYA

4-20-13-213 NOZAWA SETAGAYA-KU, TOKYO, 154-0003, JAPAN TEL:03-5712-3670
BRANCHENGLAND,CANADA,NEWZEALAND FAX:03-5712-3671